

ルートイン開業約1年延期

沼田市への地代などの収入も1年遅れに



沼田の計画と同程度のホテルルートイン渋川

市民の意見も聞かず、契約締結を「あれほど急がせ、議会が真っ二つに割れるような騒ぎはなんだったのか」、企業の意向を最優先し、住民の気持ちはその下におくような新自由主義的行政の在り方、日本の将来を左右する総選挙が行われている今、改めて考えようではありませんか。

旧市役所跡地をホテルルートインに貸し付ける契約を結ぶための「財産の貸付について」の議案は、本年4月30日に会社側が地元説明会を初めて開いて、8月末着工、来年秋開業との説明をし、市もあわてて議会に5月20日説明し、28日に地元説明会を開催し、6月議会中に採決したいと提出されたものでした。

地元住民は、10階建ての大きなホテルが目の前に建てられることにびっくりし、日照権問題などで被害を被ることに抗議し、改善を要求、「市がもっと住民の声を聞いて、慎重に時間もかけて交渉してほしい」と願っていました。大半の議員も住民の意見や感情を理解し、問題点を慎重に審議することを要求しましたが、市は「企業の計画は変更できない」と「財産の貸付」議案は撤回せず、強行採決され、1票差で成立されてしまいました。

これは、地元住民がホテル建設の内容の説明を受けてから、着工までの期間が短く、住民と市やホテルとの十分な話し合いができないうちに、市が貸付契約を行うと聞いた、住民や議会が納得できないうちに結論を出させられたということが市やホテルへの不信感を助長させたという問題の残る事態でした。

ルートインホテルは、全国で2020年は10店舗以上の新規開業でしたが、21年は2店舗でした。今後23年以降を含めて約50店舗が計画されています。そのうち22年が29店舗で、沼田店もそれに入っていました。今回、着工は2021年8月から22年4月へ、開業は22年10月から23年9月へと「一方的」に変更されました。

政権交代はじめようー総選挙第一声

日本共産党比例・塩川鉄也 1区・たなはしせつ子



第一声で訴える塩川鉄也候補とたなはしせつ子候補

日本共産党は19日、比例北関東の塩川鉄也候補、群馬1区の店橋せつ子候補が、群馬県庁前で衆議院選挙の第一声を上げました。

今回の選挙は、安倍・菅自公政権継承の岸田自公政

権を倒し、野党連合政権を実現するたたかいです。日本共産党は、その先頭になって頑張ります。読者・支持者のみなさんの大きなご支援をよろしくお願いいたします。

新型コロナ利根沼田管内の新規感染者

月日	年齢	性	職業	症状
10/19	40代	男	農業	咳、下痢
/20	40代	男	農業	咳、咽頭痛
	40代	男	農業	咳、咽頭痛

高齢化率高い地域を守ってますー集落支援員

現在は利根町根利、小松、柿平、日向南郷、日影南郷、青木、砂川地区で2人の集落支援員が、基本的には月2回程度地域を巡回し、各戸を訪問し、住民の生活状況などを把握し、一人暮らしの高齢者の安否確認などを行い、集落の安心・安全を確保する活動をしています。本市では、他の地域でも必要になる活動と思われま

2021年10月24日 No.1037
いのさんニュース
 発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519
 井之川博幸議員活動地域版 部内資料